

全数報告の感染症

- 1 類感染症: 報告なし
- 2 類感染症: 結核 177 例
- 3 類感染症: 細菌性赤痢 13 例(感染地域:秋田県 1 例、千葉県 1 例、愛知県 1 例、フィリピン 3 例、インドネシア 2 例、エジプト 2 例、インド 1 例、ベトナム/ラオス 1 例、エジプト/サウジアラビア 1 例)、腸管出血性大腸菌感染症 46 例(うち有症者 41 例、HUSなし)[感染地域:国内 45 例、ベトナム 1 例 国内の多い感染地域:福岡県 8 例、石川県 7 例、東京都 4 例、福井県 3 例 年齢群:10 歳未満(10 例)、10 代(5 例)、20 代(10 例)、30 代(5 例)、40 代(3 例)、50 代(7 例)、60 代(4 例)、70 代(2 例) 血清型・毒素型:O157 VT1・VT2(28 例)、O157 VT2(4 例)、O26 VT1(2 例)、O103 VT1(1 例)、O111 VT1(1 例)、O111VT1・VT2(1 例)、O119 VT1・VT2(1 例)、O121 VT2(1 例)、O157 VT1(1 例)、その他/不明(6 例)]、腸チフス 1 例(感染地域:ペルー)、パラチフス 1 例(感染地域:インド/香港)
- 4 類感染症: A 型肝炎 5 例(感染地域:石川県 2 例、東京都 1 例、兵庫県 1 例、パプアニューギニア 1 例)、オウム病 1 例(感染地域:茨城県、感染源:インコ)、つつが虫病 1 例(感染地域:群馬県)、デング熱 1 例(感染地域:インドネシア)、レジオネラ症 7 例(すべて肺炎型)[年齢群:60 代 5 例、70 代 1 例、80 代 1 例 感染地域:茨城県 2 例、埼玉県 1 例、愛知県 1 例(温泉)、京都府 1 例、大阪府 1 例、国内(都道府県不明) 1 例]
- 5 類感染症: アメーバ赤痢 8 例(腸管アメーバ症 6 例、腸管外アメーバ症 2 例)[感染地域:国内 4 例、国内/フィリピン 1 例、国内/タイ 1 例、台湾/ベトナム/中国 1 例、国外(国不明) 1 例 感染経路:性的接触 4 例(異性間 2 例、同性間 1 例、異性間・同性間不明 1 例)、経口/性的接触 3 例(異性間 2 例、異性間・同性間不明 1 例)、不明 1 例)、ウイルス性肝炎 1 例(B 型 感染経路:不明)、急性脳炎 3 例(すべて病原体不明、30 代 1 例、50 代 1 例、60 代 1 例)、クロイツフェルト・ヤコブ病 3 例(すべて孤発性プリオン病古典型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例(50 代)、後天性免疫不全症候群 14 例(AIDS 5 例、無症候 9 例)[感染地域:国内 11 例、タイ 1 例、ザンビア 1 例、国外(国不明) 1 例 感染経路:性的接触 10 例(異性間 2 例、同性間 7 例、異性間・同性間不明 1 例)、性的接触(同性間)/静注薬物常用 1 例、不明 3 例)、シアルシア症 2 例(感染地域:国内 1 例、インド 1 例)、髄膜炎菌性髄膜炎 1 例(感染地域:国内)、梅毒 9 例(早期顕症 I 期 4 例、早期顕症 II 期 3 例、晩期顕症 1 例、無症候 1 例)、破傷風 2 例(40 代 1 例、80 代 1 例)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2 例(ともに遺伝子型:不明、菌検出検体:尿)

定点把握の対象となる 5 類感染症 (週報対象のもの)

インフルエンザ: 定点当たり報告数は第 12 週以降減少が続いているが、過去 5 年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してかなり多い。都道府県別では秋田県(8.4)、沖縄県(6.9)、岩手県(5.7)、北海道(4.8)、山形県(4.0)が多い。

小児科定点報告疾患:RS ウイルス感染症は 233 例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1 歳以下の報告数が全体の約 69%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では富山県(1.14)、島根県(1.04)、山口県(1.00)、広島県(0.94)が多い。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では富山県(5.1)、鳥取県(4.1)、山口県(3.7)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では大分県(14.4)、福井県(12.5)、宮崎県(11.3)、三重県(11.3)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では福井県(5.0)、富山県(4.9)、宮崎県(4.7)が多い。手足口病の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では熊本県(1.94)、佐賀県(1.74)、鹿児島県(0.98)が多い。伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態である。都道府県別では富山県(2.7)、石川県(2.7)、栃木県(1.6)が多い。百日咳の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してやや多い状態である。都道府県別では千葉県(0.15)、栃木県(0.11)、長崎県(0.07)が多い。風しんの報告数は微増した。都道府県別では東京都 4 例、千葉県 2 例、宮城県、茨城県、埼玉県、神奈川県、大阪府、兵庫県から各 1 例の報告であった。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加した。都道府県別では広島県(0.56)、島根県(0.52)、長崎県(0.52)が多い。麻しんの報告数は増加し、26 都道府県から 214 例の報告があった。都道府県別では千葉県 56 例、埼玉県 35 例、東京都 31 例、神奈川県 22 例、北海道、大阪府各 10 例、山梨県 7 例、栃木県 6 例、長野県 5 例、宮城県 4 例、茨城県、群馬県、鹿児島県各 3 例が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別では新潟県(1.9)、秋田県(1.9)、高知県(1.7)が多い。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加し、過去 5 年間の同時期と比較してかなり多い状態である。都道府県別では沖縄県(3.6)、栃木県(2.3)、福島県(2.1)が多い。成人麻しんの報告数は 53 例と増加した。東京都 19 例、宮城県 6 例、埼玉県、千葉県、島根県から各 4 例、北海道、山梨県から各 3 例、山形県、神奈川県から各 2 例、茨城県、富山県、石川県、兵庫県、和歌山県、大分県から各 1 例の報告があった。

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RS ウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A 群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん
(定点当たり)																						
愛媛県	2.0	.0	.3	1.8	8.4	4.4	.0	1.4	1.1			.2		.9		2.4			.8			
近県	香川県	2.2		.7	.8	5.9	1.2	.0	.7	.7		.4	.0	.3		.7			.2			
	徳島県	1.2		.2	1.0	7.1	1.8	.0	.7	.8			.0	.0		1.7						
	高知県	.7		.3	1.5	8.1	3.5	.1	1.1	.6		.1		1.7		3.7	.1		.3			
全国	1.6	.1	.4	2.2	6.4	2.9	.2	.7	.7	.0	.0	.1	.1	.5	.1	1.0	.0	.0	.5	.0	.1	
北海道	4.8	.3	.3	3.5	4.1	2.8	.1	1.5	.5	.0		.0	.1	.2		.8					.1	
東北	4.2	.1	.5	1.8	6.4	1.9	.2	.7	.6	.0	.0	.1	.0	.9	.1	1.0			.9	.1	.1	
関東	.7	.0	.4	2.5	4.9	2.9	.2	.7	.8	.0	.0	.1	.2	.4	.1	1.3	.0	.0	.7		.4	
甲信越北陸	1.3	.0	.6	2.9	7.5	3.3	.1	1.6	.6			.1	.1	.7	.0	1.3			.6	.0	.1	
東海	1.3	.1	.4	1.8	6.7	3.3	.2	.7	.7	.0		.1	.0	.5		.6	.0	.0	.9		.0	
近畿	.7	.1	.3	1.7	8.2	2.8	.1	.6	.7	.0	.0	.1	.0	.5	.0	.5	.1	.1	.3		.0	
中国四国	1.5	.1	.6	2.0	7.6	2.6	.2	.6	.7	.0		.3	.0	.5	.0	1.6	.0	.0	.2		.1	
九州沖縄	2.1	.1	.5	2.1	6.6	3.4	.8	.3	.8	.0		.4	.0	.5	.1	1.1	.0		.4	.0	.0	

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。(5月17日集計)

全国 全数把握感染症 第19週 (2007.5.7 ~ 5.13)

類 型	二類	三類感染症					四類感染症														五類感染症																				
		(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ポツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)ドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌			
第19週報告数	全 国	177		13	46	1	1		5		1		1	1									7		9	1	3		3	1	14	2	1		9	2		2			
	四 国	愛 媛 県																																							
		香 川 県																																							
		徳 島 県	2																																						
		高 知 県	3																																			1			
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	3			1																							1												
		東 北 道	13		1	2		1																		1	1														1
		関 東 圏	58		5	10			1		1			1										4		5	1				1	8	1			1	2				
		甲信越北陸	16			15			2																							1	1								
		東 海 道	19		4	3	1																		1							3						2		1	
近 畿 圏		17		2	3			1						1										2							1		1				1				
中国四国		17		1	3																																2				
九州沖縄	34			9				1																													3				
週 推 移	全 国	19週	177		13	46	1	1		5		1	1										7		9	1	3		3	1	14	2	1		9	2		2			
	18週	67	1		23	1							2										6		4					4				3	1		1				
	17週	200	1	3	25		1		4			1	4	1			2		1				9	1	9	2	2	1		1	8	2			8	1					
	16週	154		12	15	1	1	1	2					3									5		9	1	1		1	17				5							
2007年累積数	全 国	1464	5	180	312	13	7	18	65	5	8	3	2	49	20	1	1	1	14				139	3	258	58	77	2	59	41	445	18	7		177	23		29			
	四 国	愛 媛 県	22		1	4			1																	1	1	1		2		1				2					
		香 川 県				2							3																		1	1					3				
		徳 島 県	21			1																		1								1									
		高 知 県	17			2																			1	2			3		1					2					
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	48		2	6	1		5		4									1				12		5	2	1		2	5	5				3			1		
		東 北 道	95	1	6	17	2	1	1	8				9	1									7		19	4	4		2	3	14		1		6	3		3		
		関 東 圏	417	2	76	53	3	4	3	19	1	2		7	4									32	2	104	16	27	1	15	12	220	12	1		63	6		14		
		甲信越北陸	120		7	44	1		4					3	1									13	1	11	5	6	1	5	2	13	1		7	2		2			
		東 海 道	235		24	20	1		7	6		2		4	2									31		29	5	3		6	4	75		1	32	2		5			
近 畿 圏		203	2	52	59	5	2	2	13		3		9	7			1						20		63	14	17		11	6	78	4	2		18	1		3			
中国四国		144		9	49			6		1	3		6	2		1							10		10	8	5		11	4	14	1		16							
九州沖縄	202		4	64				9				11	3									14		17	4	14		7	5	26		2		32	9		1				

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。